

競技注意事項

1, 競技規則について

本大会は、2016年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項によって行う。

2, 練習について

(1) 練習は、本競技場横の多目的グラウンド（トラックはありません）及び雨天練習場を使用すること。但し、投てき練習は禁止する。
使用時間帯は、8月27日（土）・28日（日）、8：00～競技終了まで。

(2) 本競技場の使用時間帯は、8月26日（金）は、14：00～17：00

8月27日（土）・28日（日）は、7：30～9：00（2日間ともトラックのみ使用可能）

3, 招集について

(1) 招集所は、競技場第4コーナーの外側に設ける。

(2) 種目別の招集開始時刻、完了時刻は、下記の通りとする。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック種目	競技開始30分前	競技開始20分前
フィールド種目	競技開始50分前	競技開始40分前
棒高跳 男子	競技開始90分前	競技開始80分前
女子	競技開始75分前	競技開始65分前

(3) 招集の手順

- ①招集開始時刻に競技者係の点呼を受ける。同時にトラック種目出場者は腰ナンバーカードを受け取り、右腰やや後方に付けること。（ナンバーカード、スパイク、商標等の確認）
- ②点呼の代理人は認めない。但し、2種目同時に兼ねて出場する競技者は、事前に本人が競技者係に申し出ること。
- ③招集完了時刻に遅れたものは、棄権したものとして処理する。

(4) リレー種目について

- ①リレーオーダー用紙は、各ラウンド（予選・決勝）ともに、招集完了時刻の1時間前までに、競技者係まで提出すること。オーダー用紙はプログラム巻末の用紙を使用すること。
- ②点呼は、4人全員で受けること。（他種目に出場している場合は代理人可）
- ③4 x 100mのリレーマーカーは、大会本部で準備する。（各コーナー出発係から粘着テープ（最大50mm x 400mm）を配布）

(5) 混成競技の招集について

第1日目、第2日目とも第1種目については、招集所で通常通り行う。それ以降の種目については、第4コーナー外側の混成競技控室（テント）で点呼確認後、各競技場所に役員の誘導で移動する。（トラック競技20分前・フィールド競技30分前に点呼）

(6) 棄権届けについて

棄権の種目がある場合は、棄権届けを点呼前に競技者係に提出すること。尚、棄権届け用紙はプログラム巻末の用紙を使用すること。

(7) 招集所からスタートライン・跳躍場・投てき場への移動は、競技者係の指示に従うこと。

4, 競技進行について

(1) 番組編成及び競技の抽選について

- ①予選におけるトラック種目のレーン順、フィールド種目の試技順は、プログラム記載の番号順とする。
- ②決勝の組み合わせ（レーン順）は公平に組み合わせ、その結果を記録掲示付近と招集所で発表する。
- ③トラック競技における次のラウンド進出者の決定について、同記録がありレーン数が不足する時の処理は、写真判定主任が0.001秒の実時間を判定して出場者を決定する。それでも決定できない時は抽選とする。

(2) 競技について

- ①スパイクのピンは、全天候型の9mm以下のものを使用する。但し、走高跳・やり投については、12mm以下とする。本数は11本以内とする。
- ②ナンバーカードは配布された大きさのままでユニフォームの胸部と背部に付けること。但し、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部だけでよい。
- ③トラック種目出場者は、腰ナンバーカードを競技者係より受け取り、右腰のやや後方に付けること。（返却しなくてもよい）
- ④競技場内での練習は、競技審判員の指示に従うこと。

(3) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は下記の通りとする。

男子走高跳	1 m 85 (練習)	1 m 90 - 1 m 95 - 2 m 00 - 2 m 05	以後 3 c m
女子走高跳	1 m 55 (練習)	1 m 60 - 1 m 65 - 1 m 70	以後 3 c m
男子棒高跳	4 m 30 (練習) 4 m 80 (練習)	4 m 40 - 4 m 50 - 4 m 60	以後 10 c m
女子棒高跳	2 m 50 (練習) 3 m 50 (練習)	2 m 60 - 2 m 80 - 3 m 00	以後 10 c m
十種走高跳	1 m 50 (練習) 1 m 70 (練習)	1 m 55 - 1 m 60 - 1 m 65 - 1 m 70	以後 3 c m
十種棒高跳	2 m 50 (練習) 3 m 60 (練習)	2 m 60 - 2 m 80 - 3 m 00 - 3 m 20 - 3 m 40	以後 10 c m
七種走高跳	1 m 25 (練習) 1 m 40 (練習)	1 m 30 - 1 m 35 - 1 m 40 - 1 m 45 - 1 m 50	以後 3 c m

同記録による 1 位決定のバーの上げ下げは、走高跳 2 c m、棒高跳 5 c m とする。

5, 競技用具について

- (1) 競技用具は、ポール及びやり以外は原則、競技場備え付けのものを使用する。
- (2) やりの検査は、競技開始 80 分前から 60 分前までの間に、フニッシュライン横の用器具庫で行う。

6, 抗議について

抗議は、日本陸上競技連盟競技規則により、所定の手続きをとるものとする。

7, 表彰について

各種目第 3 位までの入賞者を表彰する。成績発表後直ちに、受賞者席（競技場正面玄関内ロビー）に集合すること。

8, その他

- (1) 競技場の開門は、2 日間とも 7 時 30 分とする。
- (2) テント・のぼり・横断幕・部旗等について
 - ① テントは、サイド・バックの芝スタンドのみ設置可能です。メインスタンドには設置しないで下さい。
 - ② 芝スタンドにテントを設置する場合、周囲の黒いフェンスにロープ等をくくり付けないこと。また、グランドシート等は好天時には敷かないで下さい。その他競技場の指示に従って下さい。
 - ③ バックスタンド裏にテントを設置する場合、車の駐車妨げにならないように注意すること。木の柵で囲われた部分での設置は禁止します。
 - ④ 横断幕・部旗等は、メインスタンドは最後部の手すりに、芝スタンドは最前部のコンクリートフェンスに設置して下さい。後ろの黒いフェンスにくくり付けないこと。
 - ⑤ のぼりは各スタンドの最後部に設置して下さい。但し、後ろの黒いフェンスにはくくり付けないこと。
 - ⑥ テント・シート・のぼり・横断幕・部旗等については、毎日撤去して持ち帰ること。
- (3) 応援はスタンドで行い、競技場トラック周辺に降りて行わないこと。また、集団での連呼応援は自粛すること。
- (4) 更衣は競技場内にある男女の更衣室を使用すること。正面玄関からの出入りは禁止する。
- (5) 競技中における事故、負傷については、本部の医務室で応急処置のみ行う。
- (6) スタンド及び競技場周辺の使用した場所は、責任を持って清掃し、ゴミ等は責任を持って持ち帰ること。駅・競技場周辺のゴミ箱等に放置しないこと。
- (7) 「競技会における広告および展示物に関する規定」に反した商社名のついたものを競技場内に持ち込むことはできない。また、携帯電話などの情報機器の持ち込みも禁止する。（招集所でチェックをうけること）
- (8) 貴重品、荷物類は各自で管理し、盗難等に充分注意すること。